

学校教育目標

- ・ 真理を求め、進んで学習する生徒
- ・ 自ら考え、責任を持って行動する生徒
- ・ 心身ともにたくましい生徒

技術・家庭科の目標

技術分野	ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。
家庭分野	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

生徒に頑張ってほしいこと

- ①身近な生活から課題を発見し、自ら解決できるように創意工夫してみよう。
- ②生活の自立に必要な基礎的・基本的な事項を確実に身につけ、活用できるようにしよう。

学習内容

期 間	技 術 分 野 (前期)	家 庭 分 野 (後期)
前期 (1 学期 ～ 2 学期 途中)	<p>A 材料と加工の技術</p> <p>1. 材料の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さまざまな材料 ・ 材料の特徴 ・ 材料と環境とのかかわり <p>2. 設計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計の進め方 ・ 目的と作品の決定 ・ 機能を考える ・ 構造を考える ・ 材料を考える ・ 加工方法を考える ・ 接合方法と仕上げ方法を考える ・ 製図 <p>3. 木材による製作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 品表と工程表 ・ けがき ・ 切断 ・ 切削 ・ 穴あけ・溝ほり ・ 部品の検査と修正 ・ 組立て ・ 表面と角の仕上げ <p>材料と加工に関する技術とわたしたち</p>	<p>B 衣食住の生活</p> <p>1 衣生活の自立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常着の活用 ① 衣服のはたらき ② 自分らしく目的に合わせた着方 ③ 衣服の活用と選び方 ・ 日常着の手入れ ① 汚れと手入れ ③ 手入れと表示 ② 衣服の洗濯 ④ 衣服の補修とアイロンかけ ・ 環境に配慮した衣生活 ・ わたしや家族の生活を豊かにする工夫 ・ 布を用いた物の製作 ① 製作の前に知っておこう ② 製作して活用しよう *非常持ち出し袋作り <p>2 住生活の自立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住まいのはたらき ① 住まいのさまざまな役割 ② 共に住まう ・ 健康で安全な住まい ① 住まいの安全対策 ③ 災害への備え ② 室内の空気調節 ④ 住まいと音 *家の設計図と広告の制作
後期 (2 学期 途中 ～ 3 学期)	<p>B 生物育成の技術</p> <p>1 わたしたちの生活と生物育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生物育成とは ・ 作物や家畜などの特性と生物育成の技術 ・ 生物育成のサイクル ・ 栽培ごよみ ・ 環境要因 ・ 生育の規則性と技術 ・ 土づくり、肥料 ・ 種まき、定植 ・ 定植後の管理 ・ 栽培計画 ・ 栽培実習 <p>D 情報の技術</p> <p>2 情報通信ネットワークの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報モラルと知的財産 	<p>C 消費生活・環境</p> <p>1 家庭生活と消費</p> <p>2 商品の選択と購入</p> <p>3 よりよい消費生活のために</p> <p>4 環境に配慮した消費生活</p> <p>*2 学期中間テスト後に家庭科と入れ替え</p>